

### 第3回議会基本条例特別委員会会議録

- 1 開会日時 平成26年7月1日(火)午後1時30分
- 2 閉会日時 平成26年7月1日(火)午後1時49分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
  - 1番 佐々木雄司君                      6番 治徳 義明君                      8番 金谷 文則君
  - 10番 松田 勲君                      13番 福木 京子君                      15番 岡崎 達義君
  - 18番 小田百合子君
- 5 欠席委員
  - 7番 原田 素代君
- 6 事務局職員出席者
  - 議会事務局長 富山 義昭君                      主 査 大饗 剛君
- 7 協議事項
  - 1) 議会だよりの原稿について
  - 2) その他
- 8 議事内容 別紙のとおり

午後1時30分 開会

○委員長（岡崎達義君） 皆さんこんにちは。

朝からいろいろ忙しかったのに、お昼からまた集まっていたいただきまして、ありがとうございます。

第3回議会基本条例特別委員会を開きたいと思います。

きょうはこの間の引き続きで議会だよりの原稿について協議していただきたいと思います。

ここに案1と案2がありますが、事務局のほうから少し説明していただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○議会事務局主査（大饗 剛君） はい、委員長。

○委員長（岡崎達義君） どうぞ。

○議会事務局主査（大饗 剛君） 失礼します。

それでは、お手元にお配りしました案1と案2をごらんください。前回まとめていただきました実施報告書の文書を落とし込んでみました。

まず、第1案をごらんください。まず、第1回議会報告会を開催しましたということで、初めに文章を載せております。その後、前回まとめていただきました実施報告書を載せております。それぞれ会場の写真を1枚ずつ掲載しております。最後にはそれぞれの会場の出席議員、参加者数等を入れた表を入れておまして、さらにその後でアンケート結果の抜粋ということで、その中から年代別のものや性別のものを2つを載せております。

案2につきましては、そちらの表を前のほうに持ってきまして、開催した後でそれぞれまとめたものを載せた上でそれぞれの実施報告書を載せるような順番になっております。

こちらのほう細かいレイアウトですとか文章の並びですとか、そういったことは広報のほうにまたお諮りするようにはなるとは思いますが、基本的な掲載内容につきましてはこれでいかがでしょうかということで御協議いただければと思いますので、よろしくお願いたします。

以上です。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

この2案について、1案、2案について協議していただきたいと思いますが、どうでしょうか。

○委員（佐々木雄司君） 委員長。

○委員長（岡崎達義君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） お疲れさまでございます。

この1案、2案のレイアウトでお伺いするんですが、1案の場合、案1の場合はこの日付表とアンケートが一緒の位置に置かれています。2のほうはこの日付とといいますか、日程とこのアンケートが分離してるような形になってるんですが、これ何か意味というのがあったら御説明いただきたいんですが、なぜこういう形にしたのか。

○委員長（岡崎達義君） はい、事務局。

○議会事務局主査（大饗 剛君） 失礼します。

こちら2案のほう、それぞれの会場、出席議員、参加者数の表を前に持ってきましたのが、それぞれの会場ごとの実施報告書が順番に出ておりますので、そのまとめをとりあえず一番初めに持ってきたほうがいいだろうかということで、このものだけ前に持ってきたようなものを案としてつけさせていただいております。そちらの辺も融通がききますので、御協議いただければと思いますので、よろしくをお願いします。

○委員長（岡崎達義君） はい、ありがとうございました。

どうですか。

○委員（佐々木雄司君） であれば、意見なんですけども、このグラフとこの日程表ですかね、僕は一緒の位置にあったほうが逆にわかりやすいのかなと。そうすると今度は、各場所、会場での意見というものが一段また下がってしまうので、どちらがどうなんだろうというのが問題としては残ってくるというふうに感じます。

以上です。

○委員長（岡崎達義君） ほかに御意見はありませんか。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 私はこれ見たときに案の2のほうがすごくわかりやすいのかな。というのは、流れがしっかりしてて、さっき事務局からも説明がありましたけども、最初の挨拶文というか、総まとめがあって、それから今の時系列の流れがあって、その結果、それぞれの場所が、こういうことが開催されて、最後にはその簡単なまとめが載ってるという形からすると、今まで広報とか見た形ではこれはすごくわかりやすいのかなというふうに見えるんで、私は大まかにはこの形のほうがいいのではないかなというふうに思います。

○委員長（岡崎達義君） はい、ありがとうございました。

ほかには御意見ございませんか。

○委員（福木京子君） はい、いいですか。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ、福木委員。

○委員（福木京子君） やっぱし2案のほうが自然かなとも思いますね。それで、これはしょうがないのかな、2ページ目に写真が3つもあるんだけど、2つにして次に写真をこっちいく、ことにもなかなか難しいよね、文章の中ではね。

○委員長（岡崎達義君） いや、これはまた一応こういう形でやりますよという上で、後は広報のほうでレイアウトはまたちょっと考えさせていただければと思っただけです。ですから、写真がちょっと2ページへ重なってるのがおかしいなと思えば、3ページへ移すこともできますし。

○委員（福木京子君） そうだね。会場のへりにすぐこう写真があるからしょうがないのかな

とも思うんですけど。

○委員長（岡崎達義君） これは広報の原稿という形でつくってありますので。後は広報のほうでレイアウトを考えていきたいと思っております。

○委員（福木京子君） わかりました。

○委員長（岡崎達義君） 一応2案のほうで。

○委員（福木京子君） はい。

○副委員長（治徳義明君） はい。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ。

○副委員長（治徳義明君） 僕は基本的に1案のほうがいいような気がするんですけども、それはもう多数決で構いません。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

松田委員は。

○委員（松田 勲君） 僕は……。

○委員長（岡崎達義君） 専門家の目で。

○委員（松田 勲君） どっちもいいとは思うんですけど、これちょっと聞きたいのが、3ページなんですけど、どういうページネーションなんか。これが1ページ、2ページが両開きなのか、1ページが表へきて、2、3が両開きになるんか、その辺がちょっとわかれば。

○委員長（岡崎達義君） どうぞ。

○議会事務局主査（大饗 剛君） 済みません。

今の掲載の位置につきましては、今回議会だよりの表紙の裏から始まりますので、1ページ、2ページ目が見開きになりまして、折り返して3ページ目が片面だけということになる予定になっております。

○委員長（岡崎達義君） そういうことです。

○委員（松田 勲君） 委員長。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ。

松田委員。

○委員（松田 勲君） それだったら、2案でいいかなと。というのは、やっぱりこう開いたときに写真と文字だけになっちゃうよりはグラフが、グラフだけでも後ろにぽつと載ったほうが何かいいかなと、見ばえが。中身からいうたら、会場とグラフが一緒になったほうがある意味わかりやすいとは思うんですけど、視覚的にいったら、それでもいいんじゃないかな。3ページじゃからそんなに離れてはないし、いいんじゃないかなと思います。あとはちょっとイラストでもちょっと入れてもらって、やわらかくしてもらったらなということなんです。

あと、済みません、第1回の報告会を開催しましたという文章の中に入れていただいとんですが、できれば、せつかくこれを貴重な意見をいただいたということで、これをこれからの議

会活動に生かしますとか、何かそういった意思みたいなものをちょっと入れないと、ただ意見を聞きませただけで終わるよりはちょっと何か入れたほうがいいんじゃないかなというのをちょっと感じました。

以上です。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

よろしいですか、事務局。

議会の意思というのをに入れてほしいという話なんです。これは貴重な御意見をいただいたので、それを今後の議会活動にしっかり反映していくように頑張りますというようなことをちょっと入れてもらったほうがいいんじゃないかなという。

入りますよね。

○議会事務局長（富山義昭君） はい、委員長。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ。

局長。

○議会事務局長（富山義昭君） スペースだけの問題だと思いますので、おっしゃられるような文字数なら十分入ると思います。このページの中でおさまると思いますので。また、委員長と相談してその文言はちょっとさせていただくということによければ、文言についてはそうさせていただきますと思います。

○委員（松田 勲君） レイアウトはもう本当にプロに任せたほうが良いと思うんです。余りいらすとあれなんで。じゃから、大まかな流れはこれでいいんじゃないかな。あとはもうやわらかく、もう少しやわらかくなるように印刷会社の方をお願いしてやればできるんじゃないかな。

○議会事務局長（富山義昭君） わかりました。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

はい。

○委員（金谷文則君） ちょっとその見た目の問題なんですけども、2案のでもいいと思うんで、1ページ目が真ん中の段で日程表が載ってるんですけど、これが余りにも大き過ぎて、2段分を使って1段にまとめてあるので、ここはやっぱり1段分ぐらいでもうおさめて、次のやつを前に送っていただくか、字に余裕を持たせるか、一番最後のアンケートのところも余りにも窮屈に入ってるんで、ここのアンケートの一番最後のところを少し余裕を持って大きくしたほうが実質見やすく、興味が湧くんじゃないかなと思うんですけど。

○委員長（岡崎達義君） 表をもう少し縮めてということですね。

○委員（金谷文則君） これをちょっと小さくして、これを前に送れば、これが物すごく重要なのにから物すごく小さいというか。

○委員長（岡崎達義君） そこらあたりも考えて、ちょっとまた、今度広報の委員会までに。

○委員（金谷文則君） 本当言や、そうじゃな、これがこっちでもいいのか。極端に、結果を先に出しちゃって。これは大きさが余りにも違い過ぎるんじゃないですか。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長、済みません。

○委員長（岡崎達義君） どうぞ、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） にわかづくりで申しわけありません。今手元にある資料をそのまま焼いてくっつけたというふうな状況ですので、今言われるこの表を小ぶりにするとか、あるいは議会報告会を開催しました、以下に続く先ほど松田委員も言われた多少文章を入れてつくるあたりを文字を大きくするとかで、それは表を小ぶりにするとかということはできると思いますので、今言われたような注文をつけて広報の特別委員会に送ると。このまましてもらったのではおっしゃられるように格好がよくないということで、こういう意見が出てますのでよろしくというようなことでやらせていただいて、レイアウトを含めて初稿というんですね、最初のでき上がりが来たときに委員長あたりで確認していただいて、おおむね皆さんの言っていることが反映されてるということであれば、またわざわざお集まりいただかなくても、そこはもう委員長等に一任していただくということでもいいと思うんですが、今言われるいろんな意見を取りまとめたものを送ると、これにあわせて送るということにさせていただけたらと思いますが、いかがでしょうか。

○委員長（岡崎達義君） よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） はい、そんならそうさせていただきます。

一応佐々木委員、御意見あります。2案について。

○委員（佐々木雄司君） 2案ないです。それはもうよろしいです。

○委員長（岡崎達義君） よろしいですか。

○委員（佐々木雄司君） ただ、ちょっと1点、何か。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ。

○委員（佐々木雄司君） 済みません。1点気になったのが、報告しましたの最初の挨拶なんですけども、これちょっと僕記憶が薄れているんですが、御意見や御提言を直接お伺いすることを目的としたんでしたっけ。何か違うような気がしてですね、報告をするということを目的にやっているもので、一応御意見というのはお伺いできるようなのであればちょっと耳を傾けてみようかなという程度の話だったように思うんですが、この……。

○委員長（岡崎達義君） 御意見や御提言もいただきましたということ。

○委員（佐々木雄司君） はいはいはい。結果ですね、それは。結果としてそうなっているだけで、目的はたしかもう報告会をするということが目的だったような。そこをちょっと表現が違うのかなと思ったので。

○委員長（岡崎達義君） 状況を知っていただくことを目的にさまざまな御意見や御提言を直

接向うことができましたと。

○委員（金谷文則君） こともできました。

○委員長（岡崎達義君） こともじゃな。はい。

○委員（佐々木雄司君） そうですね。

○委員（金谷文則君） そりゃそうじゃ、ええとこに気がついた。さすがじゃな。

○委員長（岡崎達義君） そうですね。さすがです。

よいしょじゃないけど、全然気がつかなんだ、そういうところは。

○委員（松田 勲君） じゃから、余りもうレイアウトは細かくせんほうがいい。レイアウトも本当にプロに任せたほうが。余りやっちゃうとね。

○議長（小田百合子君） レイアウトしてくれてるんでしょ。

○委員長（岡崎達義君） まだできてないです。だから、きょうこれを確認して。

○議長（小田百合子君） 今でもしてくれてるわけで。

○委員長（岡崎達義君） はい、してくれてます。ですから、これを一応原稿として出して、印刷会社のほうがレイアウトしてくれます。

○委員（松田 勲君） ちょっとやわらかくなるかな。言ったら多分なる。

○議長（小田百合子君） メリットのところ「ッ」が何か1個余分にある……。

○委員（金谷文則君） もうそれ言ようったら切りがないと思うて、僕も何か途中……。

○委員長（岡崎達義君） 先ほどの佐々木委員の提案なんですけど、ちょっと直してみたんですけど。市民の皆さんへ日ごろの議会活動の状況を知っていただくことを目的にさまざまな御意見や御提言を直接向うこともできました。97人の御参加をいただき、参加者からは市議会や市政に対するさまざまな、あ、これはまた御意見になる。

○委員（佐々木雄司君） 参加者からはのところを残すのであれば、状況を知っていただくことが目的に議会報告会を開催する、97名の……。

○委員長（岡崎達義君） そこらあたりちょっと事務局で考えてください。

よろしい。

○議会事務局長（富山義昭君） じゃ、委員長。

○委員（金谷文則君） を目的に開催し、97人の御参加をいただきましたで。

○議会事務局長（富山義昭君） それで、御意見ありがとうございましたというのを、松田委員、加えるということですね。

○委員（松田 勲君） 要はそれを今後の議会活動にしっかり……。

○委員（金谷文則君） 生かしたいと思います。

○委員（松田 勲君） 一言言うとかげば。

○委員長（岡崎達義君） そういうことでレイアウトはこちららせていただくとして、これで第2案でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

それから、前に一つ提案になっていましたマークなんですが、このマークですね。言われてましたでしょう。モモちゃん使えるかどうかと、モモちゃんは交通の啓発活動に使ってるのでちょっとどうかなという話でしたので、ちょっと今は使えませんという結論です。よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） それだけです。

あとはあります、事務局のほうから。

はい、どうぞ。

○議会事務局主査（大饗 剛君） 済みません。先ほど委員長がおっしゃられましたように、済みません、キャラクターについてはちょっと今回使えないということですので、前回お渡しした資料のとおりでホームページのほうはアップさせていただければと思うんですけども、よろしいでしょうか。

済みません。でしたら、準備でき次第、ホームページのほうにアップをさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

それでは、議会だよりの原稿についてはこれで終わりたいと思いますが、何かほかに御意見ありますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） その他について何か御意見がありましたら。

○委員（福木京子君） ええ。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ。

○委員（福木京子君） 26年度に入っとんですが、次の見通しとかそんなのはまた別なところですか。報告、これ26年度の報告をいつぐらいするとかという。見通しというのは。

○委員長（岡崎達義君） 原則としては年度内にするのが原則です。今回は年度内に少しできなかったもんですから、4月になってしまいましたけど。今回はできれば年度内にすればなと、年度内にするとすれば2月になりますから。

○委員（金谷文則君） 総括に近いわけでしょ、本来なら。

○委員長（岡崎達義君） そうですね。

○委員（福木京子君） 4月か。

○委員（金谷文則君） 4月のほうが正解じゃと思うよ。その前年度のことを報告でも、選挙が今度絡んでくるときはちょっと問題がありまして。議会報告会というのは1年に1回という大原則を考えれば、1回以上ということですけど、1回だと考えれば、総括ということは意味



合いがあれば選挙等の支障がないときはやっぱり年度予算が決まったりした報告も兼ねて、新年度早々というのが妥当なんかなと。ほんで、選挙等があったりする場合はとてもその時期にというのはもう難しいと思いますから、それは少しおくらせるか何かをまた講ずるというふうに考えていただいたらいかがかなと思います。

○委員長（岡崎達義君） わかりました。

また、そのときになりましたら、またこの委員会を招集させていただいて、ゆっくり討議させていただければと思いますので。ぜひよろしく願いいたします。

ほかにはありませんでしょうか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） それでは、第3回議会基本条例特別委員会をこれをもって終わらせていただきます。ありがとうございました。

午後1時49分 閉会